

小暮はな LIVE ~PRIMAVERA~

今回のライブの題名は「Primavera」

風の中にうたの種が、つぎつぎと舞い、芽吹く楽しさをイメージしてつけました



「小暮はな」さんご紹介

シンガーソングライターのはなさん。ポルトガルやスペインなど欧州各地でのライブ経験、スペインでのテレビ出演、フランスの映像作品に出演と活動の幅は多岐に渡ります。はなさんは、日本語の持つ響きとポルトガル語の響きに惹かれ、歌でその融合を試みていらっしゃいます。今回のライブでは、ご自身の作品はもちろんのこと、ポルトガルのFADOも歌われます。13年ぶりのアルバム「AZUL」を昨年リリースされてからエネルギー溢れる1年を過ごされた小暮はなさんに、ぜひ会いにいらしてください。November Eleventh 1111 Part 2は初登場。この日のために特別限定料理もお作りします。

きっと特別なライブになりますよ！

「小暮はな」最初にお名前を聞いた時、「夕暮れに咲く花」を思い浮かべました。

はなさんの歌声とギターは、聴くものを遠い記憶への旅に連れていってくれるかのようです。

* FADOのこと、ライブのことについてお伺いしました。

マーサメリー（以下MM）： はなさん、4月8日はよろしくお願ひいたします！

小暮はな（以下はな）： よろしくお願ひいたします。とても楽しみです！

MM: チラシ、出来上がりましたね！ 雰囲気のあるお写真は、どこで撮影されたのですか？

はな： 写真は昨年、スペインのカスティーリャ・ラ・マンチャ州の「クエンカ (Cuenca)」の旧市街で撮影しました。渓谷の断崖絶壁の岩の上に築かれた中世の町で、時間が止まっているかのような、とても美しいところでした。

MM: そのチラシによりますと、アルバム「AZUL」を発表されてから新しい出逢いがあり、ポルトガル、スペインで歌われ、FADOも本格的に取り組んでいらっしゃるかと紹介されています。なんと濃密な1年！ どんな新しい出逢いがありましたか？

はな： 日本でFADOを演奏、歌われているファディスタたちとの交流ができ、FADOのライブに呼んでいただけるようになりました。またポルトガルのリスボン (Lisboa) のカーザ・ド・ファド (Casa do fado) と呼ばれるFADOが歌われるレストランでも歌わせていただいたりと、この一年はファドとの出逢いが大きかったですね。

MM: ポルトガル、スペインで歌われ、いかがでしたか？

はな： ファドをポルトガル、スペインで歌うの昨年初めてだったので、とても緊張しました。でもピアノの小澤雅代さん (永田雅代) と一緒でしたので、とても心強かったですね。「はなちゃんらしく、いつも通りで大丈夫！」この一言でステージでは落ちついて歌うことができ、温かく熱い拍手をいただきました！ とても嬉しかったですね。

MM: FADOについて教えてください。

はな： ファドは、ポルトガルのリスボン (Lisboa) の大衆歌謡です。ファドが確立されたのは1800年ごろのことだと言われていますが、はっきりとしたルーツはわかりません。

「fado」という単語は「運命」「宿命」という意味があります。2拍子で歌い、歌手はFadista (ファディスタ) と呼ばれ、性別に関係なく歌われます。基本の伴奏はポルトガルギター (Guitarra Portuguesa) とクラシックギター (Viola) で演奏されます。

主にファドはリスボンのBairro Arto(バイロ アルト)地区とAlfama(アルファマ)地区にある、ファドを聴くことができる飲食店Casa do FADO(カーザ・ド・ファド)で演奏されます。だいたい夜9時半ころからはじまり、照明は真っ暗になり演奏がはじまります。ファドに必要なことそれは、ファディスタ、伴奏者、そしてお客さまの沈黙、静寂がとても大切であり、ファドの魅力の一つでもあります。

ファドは、遠い昔に想いを馳せ、愛する人や故郷を想う、哀愁溢れる歌、というイメージがありますが、その他にも我が街を讃えたり、街のうわさ話を描いた陽気な歌もたくさんあります。

参考文献

責任編集 M. T. E. C. “ I. ファドの原則”. インターネットラジオ「ファドの時間」公式ガイドブック. M. T. E. C, 2010, 4-7

MM: ライブ・タイトルが「primavera」どんな意味があるのでしょうか。

はな: ポルトガル語で“春”という意味です。そして「AZUL」アルバムから一年、新たな気持ちで歌っていきたい想いも込めています。

MM: イメージというか、はなさんのライブに対する想いが素敵です□□

はな: ありがとうございます!!

MM: 楽器編成が中々ユニークですね!

はな: ユニークですかね? (笑) たぶんチューバ・リコーダーの関島岳郎さんに入っていたことが“ユニーク”ということになるのかなと想像します。でも、私はもともとギター弾き語りです。一番初めに出会った、ライブで共演させていただいたミュージシャンが関島岳郎さんなんですよね。なので、私にとってはナチュラルなことなんですよね。

また、ピアノの小澤雅代さんは私のうたの“核”になる音作りをしてくれていて、彼女がいてくれると安心して歌えるんです。

そして、パーカッションには関根真理さん。彼女とはレコーディングも含めて、今回のライブで3回目の共演なのですが、彼女の力強く、でもとても繊細な、そして包み込んでくれるようなリズムがとても好きなんです。

MM: どんなライブになるのでしょうか!?

はな: 私のオリジナル曲の中からと、FADO、そして歌以外に、小澤雅代+関島岳郎+関根真理による彼らだけの演奏もお送りしようと思っています。

またこのメンバーでライブをするのも久しぶりなので、私も楽しみです!

MM:お客様にメッセージを！

はな：小暮はな の"Primavera 春"を感じられるライブになると思います！
ぜひ遊びにきてください。お会いできるのを楽しみにしています！小暮はな

♪～♪

春に舞う歌声。はなさんの世界観を一緒に創り上げる個性はミュージシャンたちは

ピアノ 小澤 雅代 (元・永田 雅代)
チューバ・リコーダー 関島 岳郎
パーカッション 関根 真理

そして

うた・ギター 小暮はな

小暮はな LIVE ～PRIMAVERA～

2018年4月8日(日)

OPEN 16:00 START 17:00

会場 November- Eleventh 1111 Part 2

東京都港区赤坂 3-17-8 都ビル 2F

www.risingdragon.jp

料金 ¥3000

(2オーダー以上のご注文をお願いします)

お問合せ・ご予約

TEL: 03-3588-8104 November-Eleventh

受付時間 13:00～18:00 月曜定休

MAIL: info@masmary.com マーサメリー

資料作成・協力(有) マーサメリー

masmary.com